レ紙いかが

新橋製紙が企画開発



呼んでいる。和柄の紙にくるまれた 市の老舗製紙会社が発売し、話題を 贈答用のトイレットペーパーを富士 厚手の8ロールを、富士山をデザイ 衛生用品のためほとんどなかった

手通販サイトで販売

ンした段ボール箱に入れた。通販大 イトで販売中で今後販路開拓を目指 手アマゾンの電子商取引(EC) サ

う新橋製紙(富士市依田橋町、 したのは、現存するロール式トイレ ットペーパーメーカーでは最古とい (送料と税込み3300円) 。 発売 新商品は「富士山ふふふロール」

か、外国人観光客の土産物としても

新コンセプトの「富士山ふふふロール」 をPRする山崎清貴社長 が主体だったが、他県で通販会社の 具約80人)。BtoB(企業間取引)

||富士市依田橋町の新橋製紙

ず、環境への負荷がなく人が安心し 古紙を脱色するために薬品は使わ 考案し、同社はお中元やお歳暮のほ り、家庭用としては最厚クラスとな て使える新たな特許技術を用いた。 る1平方が当たり25%とし、原料の た。企画から発売まで1年を要した。 わり、 使い心地と品質に徹底的にこだわ パッケージは外部のデザイナーが 新たな発想で新商品を開発し

が課題。顧客の声を聞き、リニュー アルする」とした。 やって売るかは後出しで、販路開拓

う。同社4代目の山崎清貴社長(35) 輸出業者などにもPRしていくとい 期待する。 県内の土産物屋や雑貨の

は「社員の思いで作った商品。どう